

【刊夕】日九十月一十

# 常磐新報

定價 一月一元 三月三元 半年五元 一年十元  
 廣告料 第一版每行一圓 第二版每行五角  
 印刷部 印刷人 編輯部 發行所  
 石川縣 平野町 橋本 常磐新聞社  
 電話 三六三〇 常磐新聞社  
 印刷部 印刷式株式會社

### 「植樹寄附」に賣名

### 呼ばはりには迷惑也

鎌田町 痛憤生

○新聞十七日夕刊鎌田區長彈劾記事此問題に何等關係なき第三小學校庭へ植樹寄附の件を卷込み賣名呼ばはりされては甚だ遺憾に絶へず依つて左に其真相を詳述して世の誤解を解きたいものである

一、第三小學校庭へ植樹寄附の動機は高田前一郎氏が新川町風間福榮氏に校庭へ植樹寄附の話をき、近隣に話し同意を得た人と鎌田橋際へ火防用ポンプ通路を開設せしと志の人々が自發的寄附を思ひ立ち尙之を聞き傳いて來加した人々が植木所持者は掘り起し無き者は植木やより買へ入れ同じ日を利用して校庭へ寄附植樹せしものである

一、神聖なる校庭にて酒を飲み馬鹿騒ぎ云々は甚だ當らざるそしりであり遺憾至極である之は赤津校長より感謝の辭とともに自費を投じ清酒武斗を賜りたるを以て運動場東南隅に於てホンのスルメ一枚づゝに舌鼓を

打ち直に解散せしものである

一、名札をぶら下げ賣名呼ばはり甚だ残念の至り之は當日赤津校長殿より學校にて一々名札をつけますから寄附者の名を書き出して下さいとの事であつたが學校へ御手数をかけるのはお氣の毒と考ひ各自木札に(この木を可愛がつて下さい何々菜)と書いて附けた迄の事して賣名的等はないのであります若し之が賣名的ならば個人寄附は何處へも出來ぬ事になります、吾々は風間氏に刺激され一時の思ひ付きの爲に寄附せしものに拘らず區長彈劾と一處にされては甚だ迷惑であります

### (常磐文藝)

#### 獨居の少年

松彌生

もう陽も落ちた  
 仕事を片づけよう  
 皆はとうに歸つた

夜業しようか  
 いやよそう  
 歸つて本を讀まう

× 讀む暇もないのに  
 毎日本を片手に  
 持つて通ふ

× 見えぢやない  
 なければさみしい

× お、寒い  
 ほかの人達は  
 オーバーさへ  
 着てるのに  
 俺は未だ夏服だ  
 買ひたいが  
 金がない

× プックを片手に  
 外に出る  
 亦寒い  
 とてもやれきれない  
 片方の手を  
 しつかと  
 握りしめる

× その時  
 肩がそびえて  
 言ひしれぬ  
 カづよさを感じ  
 快よさを覚える

× 若き日の憧れは  
 益々と消え

今は生活の  
 戦線に立つ  
 少年の騎手  
 × 歸るや火を焚く  
 暇も無く  
 冷飯をさへ  
 厭えなく  
 すまして  
 逃げる文机  
 もう夜も更けて  
 本をとちよう  
 そうしてつめた  
 床にやすまう

本秒に良くきくハリダスリ  
**不思議膏**  
 神経痛、かたのこり  
 うちみ、くちき、リ  
 ウマチス、歯痛  
 ハツテ御覽なさい  
 驚くばかり特効あり  
 特約店  
**小野屋薬店**  
 平町四丁目  
 電話一四四

## 耳鼻咽喉科専門

### 氣管食道科

平南町(舊診療所向)電話一七〇番

## 大和田醫院

### 耳鼻咽喉科専門

場所 舊診療所裏通り

## 合津醫院

平町仲田町 電話五五九

平新川町十九

## 木村病院

電話一六四番

産科 院長 木村寅次郎  
 婦人科 女醫 木村コウ

内臓外科 醫學士 松氷憲一  
 整形外科 萩原駿二

藥局 東京藥學士 萩原駿二

専門 内科一般  
 宅診 内科は何でも診療致します  
 往診 呼吸器病ばかりではありません  
 平町南町六五(元大和田耳鼻院跡)

## 川井内科診療所

電話一八一番

醫學士 川井重之  
 女醫 川井安子

## 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

### 移轉廣告

外科 性病科  
 X光線科  
 入院隨意

平町田町(赤心堂病院跡)

## 安齊外科醫院

電話四七五番

長女春枝病氣の處昨十八日午後七  
 時廿分遂に死亡致候に付乍畧儀以  
 紙上御通知申上候

追て葬送之儀は明廿日午後二時當町良善  
 寺に於て執行仕候

十一月十九日

平町田町大通り

味岡子之松  
 親戚一同

# 陸地

## 海に呑まれる

### 平稅務署が砂河原を 實地測量の結果發見

平稅務署では管内海岸砂河原を關係町村又は公共團體に拂下げる事となり、此程實地を行つたところ、實測と臺帳面とが甚だしく相違してゐるので詳細調査の結果、砂河原は激浪と洪水とによつて自然洗ひ去られて面積が狭くなりつゝあること發見したので署員等は今後何百年かの後には東北地方の陸地半分は太平洋の中に没するだらうと語つてゐる

### 事項を附議

◆入營兵附添に關する件 (東京方面二名、仙臺方面一名、千葉方面一名、滿鮮部隊二名) 常磐炭運賃低減に關する件◆農漁山村及市街地不況救済に關する件◆納稅改善に關

## 鎌田町の區長問題 圓滿に解決の模様

### 他町へも外聞が悪いと 調停者が奔走して

平町鎌田町にては區長の排斥運動起り自治の圓滿を破つて、いまはしき物議の種をまき第三小學校の植樹等に迄も問題は波及し排斥派は校庭の植樹を目して見當違ひな買名呼ばはりを爲す等紛争は一種の感情上のもつれを招き起し具眼者をして眉をひそめしめるが如き事態を醸し出してゐるので區の有志は、區長及び排斥派の兩者間に介在し數日來奔走中の處調停の成案を得たるものゝ如く本日午前十時同區の金成氏外一名が町役場に遠藤助役を訪問、數時間に亘つて

## 稻增收

### 品評會結果

一等は飯野村に  
既報平町外六ヶ町村稻增收品評會は十八日農事試験分場に於て行はれたが一反歩當りの成績は飯野村の四石四斗九升を最高とし最低好間村の四石二斗にて平町は四石二斗一升を示し一等賞飯野村上荒川阿部功氏以下十等迄夫々入賞者を決定

## 入營兵附添

### 昨日の町村長會

石城郡町村長支會は十八日午前十時三十分から平町石城各團體事務所樓上において伏見支會長の開辭により開かれ左記協議並に打合せ

する件◆自治資料展覽會に關する件◆岸田幹事退職慰勞に關する件◆稅務出張所開設に付各町村連絡に關する件

尙本年現役兵入營兵附添へ町村長左の如く決定した (東京方面) 警備田町長、阿部夏井村長、(仙臺方面) 佐藤川前村長(若松) 鈴木小名濱町長(千葉方面) 河野江名町長(横須賀) 平伏見町長(滿鮮部隊) 高木渡邊村長、鈴木鹿島村町

よつて谷田川改修工事を起すこと  
二、村財政に餘裕あらば五千圓位で村道改修を行はしむること  
三、右に對し縣は三分の一程度の縣費補助をなすこと  
右の如く決したので近日中同村長出縣具體計畫を縣に示し直に實行に取かゝるはず

## 福島高商の 學術講演

### マルトモで

平町四丁目マルトモ書店樓上に於て廿一日午後六時から福島高商辯論部の學術講演會が開かれると

## 玉川村救濟

### 具体案成る

本縣時局對策協議委員會では先に問題となつた石城郡玉川村の冬期失業救濟方法に關し研究の結果  
一、經費約二萬圓の村債に

## 一里弱の道を 遠くとせすに

### 大喜びで作業に出働

### 平町の水道工事

石城郡好間村大字上野原地内における平町上水道貯水池の擴張工事に使役してゐる人夫は町の失業者を優先採用し人員も漸次増加し現

在四十餘名となつてゐるが平町より作業場までは一里きよの距離があるに拘らずこれ等の人夫達は毎朝午前六時半には作業場に集合

# 寫る！ 寫る！

## 高價なカメラと 變りなく素的によく寫る タツタ一圓の 富士カメラ！

## 懸賞寫眞募集

### （應募規定）

- 一、富士カメラ使用の寫眞に限る事
- 二、寫眞は風景及び人物の事
- 三、寫眞は必ず台紙に貼付け裏面へ住所氏名明記の事

切は昭和五年十一月二十九日  
應募寫眞受付はいつみや玩具店  
發表は同十一月三十日(日曜日)いつみや玩具店  
頭翌日常磐毎日新聞へ掲載  
審査は主催者に一任する事

## 賞品

- 一等 新形最上富士カメラ 二名
  - 二等 富士カメラ用上等三脚 六名
  - 三等 富士印畫紙(二打入一袋) 十名
- 選外全部(臺紙一枚、進呈)

尚不明の點は主催店へ御問合せ下さい  
平 驛 前  
主催 いつみや玩具店  
後援 常磐毎日新聞社

# お醤油は

## ヤマフル

醤油味噌  
たひら正宗  
鯉節食料品

## 山崎合名會社

福島縣平町  
電話(營業部)二〇番  
(醸造工場)二七番



りたひ老に既秋 (景!風一の!外郊町平)

### 急こしらへの團體が

## 「慈善」の名をオシ賣

### 不景氣の生んだ一風景

### 平署が嚴重取締る

不景氣の生んだ一風景、所謂歳末に當り貧民救済の資金を募集するんだといふ慈善興行を初めとして、曰く何々寄附等々、自稱社會救濟

**運動家** の手に依つて企てられる仕事は幾多ある至極結構な事業ではあるが此處に注目すべきことは中に急拵への團體を以て「慈

善」の名を押賣することである、この原因は遠く官廳の興行師化から影響されて居ることは疑ひないがさて結果を 調べて見ると貧民の救済どころか自分自身身の懐中を救済する不純分子が多いのは誠に遺憾である、もう本年も餘す處四十五日となつたので今後又かゝる朦朧慈善團體なるものが續々と計劃されることは疑ひの 入れられぬところである、再三の慈善事業は意

外の悪影響を及ぼして居るといふ所から不正行為防止の一端として嚴重取締ることになつた。右について荒井署長は語る

慈善興行は全く多い、志は我等としても償はなければならぬが、中に不

良分子が居てこれを喰つてしまふことのある事は遺憾ばかりでなく眞の志家及び一般に及ぼす影響が悪い、その意味で今後はどしどし取締る方針である

### 又も偽銀貨

#### 御注意を乞ふ

平町一丁目菅本米店の賣上金中から十七日午後四時五十分の偽銀貨を發見近頃この種の銀貨が頻々と發見されるので各商店共に嚴重警戒中

### 出版法違反

平町高橋忠弘の出版法違反の控訴事件は十七日福島地方廷で原審通り罰金十五圓の判決

**明日のラジオ**  
二十日

前七、〇〇 ラデオ体操  
九、〇〇 氣象通報  
九、一〇 料理献立 牛肉霜降餅贈 おろし生が赤堀旺廣  
一〇、三〇 家庭講座 肋膜炎に就て 醫學博士 横山有五  
正午 時報  
一〇、五〇 新小唄一、郡山小唄二、安積甚句 郡山市唄 力松五郎 一寸

**報豫氣天**  
今晚も明日も北東の風で曇り勝ち天氣は次第に涼しくなります

琴とお話 一、木琴 伴奏 朝吹英一 堤徳三  
二、お話 氣の毒な女中さん 河崎ナツ子  
△六、三〇 英語講座 中等科 第五講の二 山田巖  
△七、〇〇 ニュース  
△七、二五 聯珠講座 聯珠の味に就て(初講) 八段 高木樂山  
△八、〇〇 映畫物語 戀多き女 説明 伴奏 北原英太郎 外六人  
△九、〇〇 落語 錦明竹 春風亭柳枝  
△九、四〇 時報 全國ニ一ス 氣象通報 番組豫告 告知事項

### 今朝、霜を踏んで

## 平消防組員の活躍

### 警鐘一點打を合圖に

平消防組には、昨日早朝四時半を期して警鐘一點打を合圖に組員の非常召集を行つたが

八分後に眞ッ先きの組員が駆け付けたのを皮切りに各部は啣筒置場に組員百卅 參集、型の如く人員機械、器具等荒井署長の檢

關終り第三小學校庭に於て壯烈なる模擬火災あり荒井署長の成績良好也との折紙付きの講評終つて

訓練を 爲し午前八時頃解散後各班に分れて水道消火栓の試験及び電檢査等を行ひ各戸に火防督勵を爲した

### 戀の巡查漂然平町へ

#### 女は一の關に潜伏

平町南町飲食店林屋抱酌婦刈野さよ(一)と戀の道行をした平署巡查小野健二(二)は十七日漂然下宿先なる平町才穂小路新井館へ戻つて来たが女は岩手縣一ノ關の某家に潜伏してゐる事實が

### 椎茸の栽培

判明したので林屋方では女引取のため同地に赴いた

副業に獎勵  
石城郡下の農家では昨今副業としてヒタケの栽培が

### 縣稅滯納の

#### 差押處分

縣の平稅務出張所では本年度前期分の縣稅滯納者に對する差押處分に著手したが

連續小説は今日から四面に掲載されます

### 井三の券品商

店服吳井三

